

報道関係各位

2019年10月17日

Synergy Creation Officer 兼 Chief Integration Officer に Nik Bafana氏を招聘

株式会社 LIXIL グループ（以下、LIXIL グループ）は、Nik Bafana（ニック・バファナ）氏を 2019 年 10 月 28 日付で LIXIL グループ 常務役員として招聘します。これまで、2019 年 7 月に LIXIL Water Technology Asia Pacific の CEO に就任した Yang Chin Chen（ヤン・チン・チェン）が、Synergy Creation Officer 兼 Chief Integration Officer の役職を兼任していましたが、Bafana 氏が後任として引き継ぎます。

Bafana 氏は、地域の枠を超えた連携が求められる事業戦略の推進や、買収後の統合、事業効率の改善等の分野で 20 年にわたる豊富な経験を有しています。ボストン・コンサルティング・グループでキャリアを積み、その後、W.W. Grainger 社をはじめとする企業で要職を務めてこられました。

今後、Bafana 氏は、日本と他の地域間のシナジー創出を推進する Synergy Creation Office (SCO) を率い、日本から海外市場への技術移転を加速させる責務を担います。加えて、2019 年 6 月に新設された国外事業を統括する LIXIL International において、グローバル市場向けに成長が期待される新商品カテゴリーを扱う New Category Business Development の責任者も兼任します。グローバル市場向けのシャワートイレ、ユニットバス、フィルター等の新カテゴリーに関して、事業戦略やビジネスモデルの策定、主要製品のプラットフォーム開発を統括します。さらに、LIXIL グループの CEO や各事業の責任者と連携しながら、国内事業を担う株式会社 LIXIL および海外子会社とも戦略的関係を構築していきます。

LIXIL グループ 社長兼 CEO の瀬戸欣哉は、次のように述べています。

「LIXIL グループは、日本市場で培った先進技術と高品質な製品を海外に展開し、グローバルブランドを通じて各市場に提供することで、当社ならではの強みを発揮することができます。世界をリードする水まわり商品のプロバイダーを目指し、さらなる成長を実現する上で、地域の枠を超えたシナジーの実現は非常に重要です。Bafana 氏は、こうした取り組みを加速させてくれるものと大いに期待しています」

2019 年 3 月期には、LIXIL グループの海外事業は、売上収益の約 3 割を占めており、なかでも、海外市場での売上成長には、グループ内におけるシナジーから生まれた商品と新規事業が大きく貢献しています。

Bafana 氏は、次のように抱負を述べています。

「グローバルに事業を展開する LIXIL グループでは、グループ内のシナジー最大化を通じて、より多くの成長機会を捉えることができます。技術の海外移転を進め、すべての地域で優位性を発揮できるような製品プラットフォームを確立することで、事業成長を図ることができます。グローバル市場を舞台に、LIXIL グループの可能性を最大限に引き出すことができるよう、チームと共に取り組みを進めていきます」

■ LIXILについて

LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約75,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

LIXILなどのブランドを展開する、株式会社LIXILグループ（証券コード: 5938）は、2019年3月期に1兆8,326億円の連結売上高を計上しています。

LIXILについて：www.lixil.com/jp、<https://www.facebook.com/lixilcorporation/>